

PRESS RELEASE

東広島市で放課後等デイサービス「ペンシル」を 10 月 1 日に開設

— 学童運営で培った経験を生かし、地域の中に新たな放課後の居場所を —

一般社団法人なかよし（広島県東広島市、代表理事：宮脇将就）は、2026 年 10 月 1 日、東広島市西条本町に放課後等デイサービス「ペンシル」を開設します。

開設の背景

当法人はこれまで、東広島市内で放課後児童クラブを運営し、放課後のこどもたちの生活の場づくりに取り組んできました。

日々こどもたちや保護者と関わる中で、集団生活に難しさを感じているこどもや、学校生活・友人関係などに悩みを抱える家庭とも多く出会ってきました。

その経験から、障害の有無だけで居場所を分けるのではなく、一人ひとりの特性や状況に応じて安心して過ごせる選択肢を、地域の中に増やしていく必要があると考えようになりました。そこで今回、新たに放課後等デイサービス「ペンシル」を開設します。

日常そのものを、育ちの機会に

ペンシルが大切にするのは、特別なプログラムをこなすことだけを目的とした支援ではありません。遊ぶこと、友達と関わること、自分の気持ちを伝えること、時には一人で過ごすこと。放課後の何気ない日常の中には、こどもが将来社会とつながっていくために必要な経験が数多くあります。

ペンシルでは、集団での生活を基本としながら、必要に応じて個別での支援も行い、一人ひとりが自分らしく過ごせる環境を整えていきます。

「将来、社会とつながるために、今できること。」

できないことだけに目を向けるのではなく、こども自身の強みや興味、好きなことを大切にしながら、日常生活や人との関わりを通して少しずつ経験を積み重ねていきます。

学童運営の経験を障害児支援へ

一般社団法人なかよしでは、これまで放課後児童クラブやこども食堂などを通して、地域のこどもと家庭に関わってきました。

ペンシルについても、放課後等デイサービスという一つの事業だけで完結するのではなく、学校や家庭、地域、関係機関と連携しながら、こどもと保護者を支えていくことを大切にします。保護者との面談や相談の

機会も設け、こどもへの支援だけでなく、家庭が安心して子育てを続けられる環境づくりにも取り組んでいます。

代表理事 宮脇将就 コメント

「放課後等デイサービスをつくること自体が目的ではありません。

これまで学童を運営する中で、本当にさまざまなこどもや家庭と出会ってきました。その中で、少し環境が変わったり、関わり方が変わったりするだけで、その子が安心して過ごせることもたくさんあります。

こどもや保護者が困った時に、地域の中に安心してつながることのできる場所を一つでも増やしたい。

ペンシルが、こどもたちにとって『ここなら自分らしくいられる』と思える場所になればと考えています。」

事業所概要

項目	内容
事業所名	放課後等デイサービス ペンシル
運営法人	一般社団法人なかよし
開設日	2026 年 10 月 1 日
所在地	広島県東広島市西条本町 14 番 28 号 株式会社中央地所 西条駅前ビル 202
サービス種別	放課後等デイサービス
定員	10 名
営業日	月曜日～金曜日
送迎	あり
支援内容	放課後の生活支援／集団活動／必要に応じた個別支援／保護者への相談支援 ／学校・関係機関等との連携
電話	082-430-8882

一般社団法人なかよしについて

一般社団法人なかよしは、東広島市を中心に、放課後児童クラブ、こども食堂など、こどもと家庭を支える事業を運営しています。「地域の中に安心して帰れる場所を増やす」ことを大切に、支援が必要になった時だけ関わるのではなく、日常の中でこどもと家庭を支える地域づくりに取り組んでいます。

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人なかよし 代表理事 宮脇将就
放課後等デイサービス ペンシル
TEL：082-430-8882